# グローバルベンチャーの知財ファイナンス

2015.1.26

(株)アイピーアライアンス 代表取締役社長 木嶋 豊 (US CPA 工学博士)

## ベンチャーへの知財ファイナンスの現状と課題(1)

#### 1. 従来型ベンチャーキャピタル(VC)はなぜ知財を評価できないか

- 知財が中心のアーリー・ステージベンチャーへのリスクマネー供給の限界
  - ◆ 知財、技術そのものの持つ不確実性
  - ◆ 知的財産、技術評価能力の限界
  - ◆ ハンズオン能力の限界
- 投資件数あるいはカバレッジを重視した組織的投資アプローチの限界
  - ◆ 知財マップを踏まえた戦略的視点をもった投資戦略の欠如
  - ◆ IPO直前のファインディングに偏った投資活動
- ベンチャーキャピタリストとして知財の評価、育成力の欠如
  - ◆ 日本の多くを占める銀行系、証券系のVCは、幹部も含めグループのローテーション人事で知財評価のエキスパートが育ちにくい
  - ◆ アライアンス構築あるいはM&Aの提案力あるいは実践力の不足
  - ◆ 理数系Ph-D+MBAといったダブルメジャーの人材の不足

## ベンチャーへの知財ファイナンスの現状と課題(2)

#### 2. 知財ファイナンスの可能性

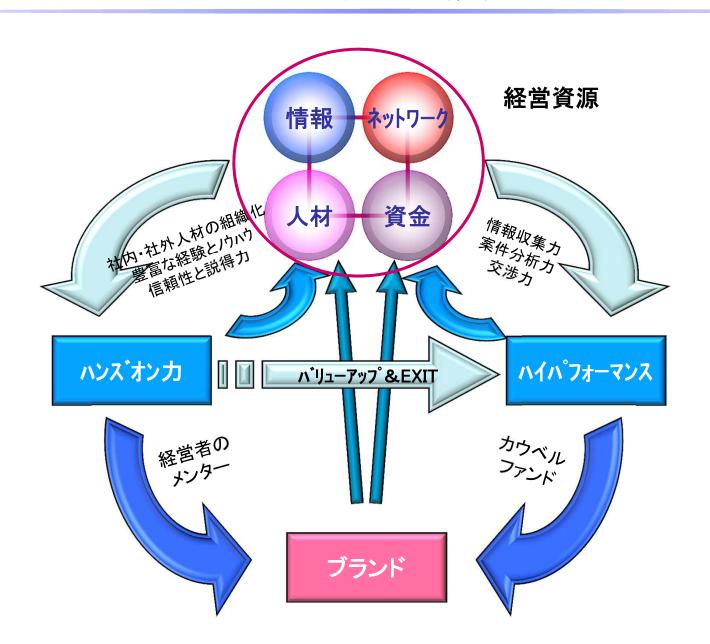
- 知的財産権担保融資事業と担保価値の相関性が高い事業化が成功しない知財は財産でなく、コスト
- 新株予約権付融資 相関性は高いがアップサイドが見込める エクイティとデッドのハイブリットファイナンス ポートフォリオを組むとメリットあり
- IPファンド(知財投資ファンド) 知財のパテントスコア、知財デューデリを活用した投資ファンドマーケットの激変、飛躍的技術の開発で、知財の価値が変動
- IPカーブアウトファンド 大企業のサブコア知財を切り出し、新たなカーブアウトベンチャーに投資を行うファンド

# ベンチャーへの知財ファイナンスの現状と課題(3)

#### 3. グローバルベンチャー創出に向けて

- 将来有望で、国際的な競争力を持ち得るIPに対して経営資源を集中的に投下
- IPを事業化するのではなく、事業化のためにIPを面的に捉えて武装
- 知財に関する契約、技術供与契約、業務提携契約等海外企業との契約に細心の注意
- 海外のVC、ファンド、事業会社、エンジェル投資家へ積極的にアプローチ(海外の方が日本のベンチャーを高く評価してくれることも多い)
- クラウドファンディングの活用
- 大企業がベンチャーと対等な関係でアライアンスを構築
- 真にIPの発掘、育成を行える独立系の本格的IPキャピタルの創設
- メンター、エンジェル投資家として個々人が草の根支援

# ベンチャーファンドの成功モデル



#### 講演などでの紹介例

1962年神奈川県生まれ86年東大法学部卒業86年日本開発銀行入行

02年 ハーバード大学客員研究員

04年 (株)テクノロジー・アライアンス・インベストメント 取締役兼投資決定委員(兼務) 06年 亜細亜大学大学院アジア・国際経営戦略研究科(MBA)特任教授就任(兼務)

07年 日本政策投資銀行新産業創造部次長

08年 (株)テクノロジー・アライアンス・インベストメン常務執行役員

知財開発投資(株)シニアアドバイザー

10年 (株)アイピーアライアンス代表取締役社長 11年 サンフランシスコ州立大学客員教授就任



(主な著書)「カーブアウト経営革命」(東洋経済新報社)、「事業再編・新事業戦略がよくわかる本」(共著、秀和システム)、「モノづくり経営の勘どころ」(共著、金融財政事情研究会)、「日本製造業復活の戦略」(共著、ジェトロ出版) 月刊『実業界』にて「リアルイノベーター発掘記」連載中。

(外部委員等) NEDO 新エネルギーベンチャー技術革新事業評価委員会委員。科学技術振興機構(JST)自己評価委員会外部委員。JST A-STEP審査委員。経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)補助金審査員、中小機構経営支援チーフアドバイザー、NPO産業技術活用センター理事(ITECメンター)他。

知的財産権の流動化・開発を目的としたIPファンドを設立し、ファンド経営についてのシニアアドバイザーに就任。大企業からの技術を切り出すカーブアウトファンドを創設し、取締役、投資総括常務を歴任。独立系VCを中心に15以上のVCに対するLP投資の総括を行うとともに、VCの指導・モニタリングを実施。大口投資案件のプリンシパルインベストメントの経験も多数。数多くの産学連携、大学知財本部・TLO支援を実施。

現在は、㈱アイピーアライアンス代表取締役社長として、イノベーション、新技術の事業化、海外進出について個別企業への経営提案を行い、多くの企業の業績向上に貢献している。幅広い業種の経営戦略補佐役として、15社以上の社外役員等に就任。メンター、エンジェルとして、ベンチャー投資を15社以上に行いつつ、国内・海外ベンチャーキャピタルの投資アドバイザーを兼任。

工学博士(東北大学)、米国公認会計士(U.S.CPA)。

株式会社アイピーアライアンス 東京都港区虎ノ門5-13-1

HP:http://www.ip-a.jp E-Mail:kijima@ip-a.jp